



広報

# なかがま



ぼくの町の自慢だよ

(8ページに関連記事)

2019

3

平成31年

No.774

# 「健康なかやま21(第2次)健康増進計画」の 中間評価をお知らせします

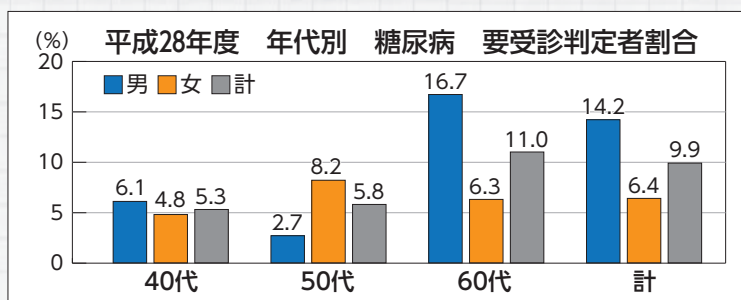
町では、平成15年3月に「健康なかやま21」を、平成25年3月には「健康なかやま21(第2次)計画」を策定し、健康増進のための事業を推進してきました。国の施策目標である「健康寿命の伸展」を目指し、生活習慣病の発症を予防する一次予防に力を入れるとともに「糖尿病予防対策」及び「幼児のむし歯予防対策」を重点施策として取り組んできました。

今回は、目標の達成状況を評価するため、平成29年度に1,282人に実施したアンケート調査の結果についてお知らせします。

## 重点取組① 糖尿病予防対策 について

### 【現状と課題】

健診結果で40～69歳の糖尿病要受診判定者は、策定時9.3%、中間評価時では9.9%と増加していましたが、早期発見・早期治療に加え、特定保健指導による適切な支援が大幅な増加に歯止めをかけたと考えられます。その一方で、メタボ該当者は増加しており、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が取れていないことや、働き盛りの運動習慣がないことが要因として挙げられます。今後は、無理なく実践できる運動や栄養バランスのとれた食事について推進していく必要があります。



糖尿病の要受診判定者は特に60代男性が多くなっています

### 【糖尿病予防対策の評価項目】

※赤字は改善している項目

項目	2011年	中間評価 2017年	目標値 2023年
①健診結果40～69歳の糖尿病要受診判定者の減少	9.3%	9.9%	8.3%
②健診結果40～69歳のメタボ該当者割合の減少	13.8%	15.5%	11.0%
③特定健診・特定保健指導の受診率・終了者割合の減少	受診率 48.0% 終了者割合 15.0%	受診率 <b>53.0%</b> 終了者割合 <b>29.0%</b>	受診率 60.0% 終了者割合 60.0%
④人工透析による更生医療給付申請者数の増加抑制	5名	12名	5名

肥満者の割合が増加し、高血圧や脂質異常の要受診判定者も増えています

### 【関連する項目】

20～60歳代男性の肥満者の割合	27.6%	33.6%	24.0%
20～60歳代女性の肥満者の割合	17.3%	20.1%	15.0%
健診結果40～69歳の高血圧要受診判定者の減少	16.2%	30.4%	15.0%
健診結果40～69歳の脂質異常症要受診判定者の減少	28.0%	31.3%	25.0%
20～60歳代男性の運動する人の割合	36.7%	<b>43.4%</b>	40%→50%
20～60歳代女性の運動する人の割合	38.8%	<b>44.7%</b>	43%→50% ※目標値見直し
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日1回以上の日 がほぼ毎日の者の増加	76.0%	59.5%	76.0%

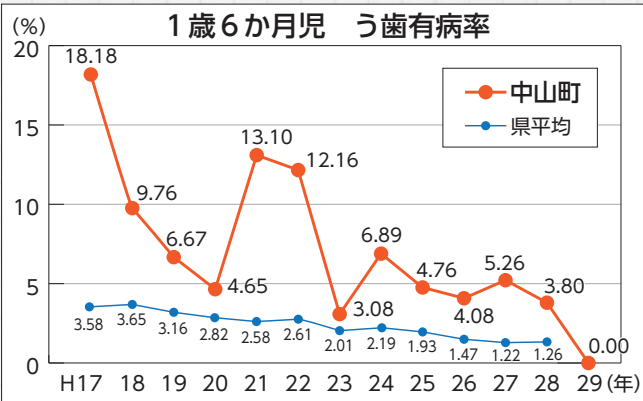
※表中、年の表記は西暦。

## 重点取組②

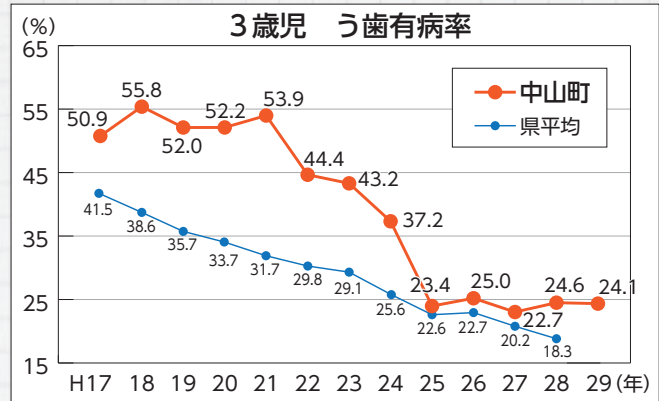
# 幼児のう歯(むし歯)予防対策について

### 【現状と課題】

1歳6か月児は、むし歯がない者の割合が100%と目標値を達成しています。3歳児のむし歯がない者の割合は75.9%で、策定時の目標値70.0%は達成していますが、う歯有病率は県平均より未だ高い状況です。保護者に対しての指導機会は多いものの、その他家族(祖父母等)に対してむし歯予防の働きかけを行う機会がなく、三世代同居率の高い当町においての課題となっています。



平成29年度、初めてむし歯ゼロを達成しました！



改善しているものの、県平均を上回っています

### 【幼児のむし歯予防対策の評価項目】

※赤字は改善している項目

項目	2011年	中間評価 2017年	目標値 2023年
① 1歳6か月児むし歯がない者の割合の増加 (1歳6か月児健診結果から)	96.0%	100%	100%
② 3歳児のむし歯がない者の割合の増加 (3歳児健診結果から)	56.8%	75.9%	70%→80% ※目標値見直し

## 今後の取組みについて

積極的な健康づくり対策を加え、下記の3つの対策に取り組んでいきます。

#### 【積極的な健康づくり対策】

○平成30年度から取り組んでいる、歩いて健康のまちづくり「なかやま健幸くらぶ」事業への取り組みを強化していきます。

#### 【糖尿病予防対策】

- 特定健診・特定保健指導の積極的勧奨を引き続き行います。
- メタボ該当者への教育や指導の強化をしていきます。
- 「なかやま健幸くらぶ」への参加を促し、栄養、運動の両面から相談支援を行います。

#### 【幼児のう歯(むし歯)予防対策】

- 子育て支援センターや学童保育等と連携した取り組みを強化していきます。
- 祖父母が集まる機会を利用し、むし歯予防の普及啓発を行います。

※お問い合わせ先 健康福祉課健康づくりG ☎662-2836

小関敏明町議会議長  
ご逝去



故 小関敏明議長

小関敏明町議会議長が  
2月16日、ご逝去されま  
した。

小関議長は、平成11年  
に初当選し、以来、5期  
にわたり町議会議員を務  
められ、産業建設常任委  
員会や総務文教常任委員  
会などの委員長を歴任さ  
れました。

また、平成21年10月か  
ら2年間と、平成29年10  
月からご逝去されるまで  
の期間、町議会議長とし  
て、尽力されました。

これまでのご功績を称  
えるとともに、ご冥福を  
お祈りいたします。

オリンピックメダリストがやってきた  
自分を信じて、練習あるのみ



銀メダルを手に当時の話をする藤丸さん

2月23日に、中央公民館でスポーツ講演会が開催され、2004年のアテネオリンピックに出場し、シンクロナイズドスイミングチームで銀メダルに輝いた藤丸真世さんがトップアスリートの経験を講演しました。

講演では、「代表選手として選ばれるまでは、いろいろなことがありました。精神的に追い詰められることもあり、自分の感情をコントロールすることも重要なことでした。そういう時こそ、自分を信じて、練習を怠らず、努力を重ねたことが結果につながり、自分を成長させてくれました」と、オリンピックに出場するまでの道のりを話してくれました。

また、講演の終了後には、持参した銀メダルを、来場した町民の方々に触れてもらい、間近で交流を行いました。銀メダルを実際に持ってみた子どもたちは、「ずっしりしているね」とメダルの重みを実感していました。



子どもたちにも銀メダルに触れてもらい交流

認知症予防には、日ごろの運動  
脳力アップ教室

1月25日から8回にわたり、「脳力アップ教室」が中央公民館で開催されました。

これは、65歳以上の方を対象に、脳のトレーニングや軽運動のほか、認知症予防に関する正しい知識を学ぶものです。

認知症の予防には、規則正しい生活習慣と身体を動かすことがよいと言われています。取材させていただいた日は、言葉と腕の動きを組み合わせた複数のポーズを指導員の掛け声に合わせて瞬時に判断するというトレーニングに取り組んでいました。



日ごろからの運動を心がけましょう



一人ひとりの行動が大きな変化につながると講演した北川正恭先生

## コミュニティ促進事業 北川正恭先生が講演

2月11日、町コミュニティ促進事業として中央公民館で「地域づくり講演会」が開催され、早稲田大学の北川正恭名誉教授が「我々のまちは我々の手で」と題して講演を行いました。

会場には約200名の町民が訪れ、熱心に北川先生のお話に聞き入っていました。

### 我々のまちは我々の手で

### 「北京の蝶」と「ニューヨークで嵐」の関係は・・・

講演の中で、北川先生は、「北京の蝶」という言葉を提唱しています。北京で一羽の蝶がはばたくと、それを見た周りの蝶もはばたき出し、最後には北京とは遠く離れているニューヨークでハリケーン（嵐）が起こるということです。これは、たった1人の小さな行動でも大きなエネルギーに繋がり、世の中を動かす力になるということを例えているものです。『まちづくり』とは、誰かがやってくれるものではない、自分がやること、それが共鳴してもものすごい力になる。中山町に住んでいる皆さんが、中山町の蝶になれば、町は変わっていくんです」と北川先生は教えてくれました。

また、「町民も、町長も、議員も、職員も一緒になって考えていく中山町を作っていかなければならない。町民の側も、権利を主張するだけでなく、同時に義務も果たし、一緒に歩いていくのがお得ですよ、という時代になってきています。町民がそういう意識を持つと、中山町は必ず変わっていきます」と、事例を紹介しながらわかりやすく説明しました。

最後に、「この講演で共感する部分があれば、ぜひ、町長や職員と一緒に話し合い、言うべきは言い、協力すべきは協力し、『我々のまちは我々がつくる』という状況になってほしい」と結び、会場から大きな拍手が起こりました。

## パワーいっぱい 女性まつり 開催

2月11日、中山町女性団体連絡協議会（秋葉悖子会長）主催の「女性まつり」が、中央公民館を会場に開催されました。

この催しは、協議会を構成している9つの団体の方々の日ごろの活動を展示するほか、個人での作品展示・発表、ワークショップなどが行われるもので、町内の女性団体の総力を結集したものです。当日は、作品展示やステージ発表を見ようと、大勢の来場客で大変にぎわいました。

米消費拡大のためのおにぎりの配布には長蛇の列ができ、中山町産のお米でにぎった、女団連の方々の思いがこもったおにぎりをおいしそうに頬張る来場者の姿が見られました。



展示物に見入る来場者



多彩なステージ発表の様子

## 寒い冬でもエアバレーでホットに！ 第2回町民交流エアバレー大会

2月10日、NPO法人中山総合スポーツクラブ主催の「第2回町民交流エアバレー大会」が総合体育館で開催されました。

エアバレーとは、1チーム4名で、バドミントンコートで行うスポーツで、ルールはバレーボールとほぼ同じですが、柔らかいボールを使用するため、身体への衝撃が少なく、子どもからお年寄りまで取り組めるスポーツです。寒くてどうしても身体を動かす機会が減ってしまう冬の健康維持・増進を目指して、昨年から開催されています。今年は、昨年より多い134名の参加者がありました。優勝チームは次のとおりです。

【オープンの部】優勝 中山バレーボールクラブ wishA チーム

【シニア・ファミリーの部】優勝 チーム森谷



本格的なスパイクにブロック。白熱の展開

## 学生の視点で柳沢地区を研究 山大生が成果を発表



予想以上に学生が地域づくりに興味を持ち、みんな柳沢が大好きになったと話す山田教授

山形大学地域教育文化学部の山田浩久教授のゼミの学生6名が、平成29年度と30年度の2年間にわたり、大字柳沢（大津利美総代）のまちづくりについて研究しました。これは、県の「地域づくり活動実践スタートアップ支援事業」として行われたもので、2月3日には中央公民館で成果発表会が開催されました。

柳沢地区で行われたさまざまな行事に参加する中で、学生たちは「初めは何もないところだと思ったけれど、柳沢に通っているうちに、豊かな自然、おいしい食べ物、人の温かさに気づき、この土地をたくさんの人に知ってもらいたいと思うようになった」と発表しました。

会場には、柳沢地区の方々も集まり、学生たちの研究に熱心に聞き入りました。大津総代から「今回のいろいろな提案を参考にしながら、これからも地域の輪を広げる活動を進めたい」と講評があったほか、地区の方からは「学生と会話することで元気になる」という感想が上がっていました。

## 小正月の行事で子どもたちと交流 町農業委員会が餅つき

1月31日、町農業委員会（秋葉俊博会長）の皆さんが、子どもたちと一緒に餅つきを行いました。これは、子どもたちに昔からの地域の伝統行事を知ってもらいたいと毎年行っているもので、今年は学校法人長崎児玉学園ながさき幼稚園（小林聡子園長）を会場に行われました。

昔ながらの臼に、ほかほかの湯気の立つもち米を入れると、子どもたちは歓声を上げながら慣れない様子で交代で餅つきを体験しました。できたてのお餅は納豆餅として振る舞われました。秋葉会長は「餅つきを通して、食べ物を大事にする心が育まれ、農業に少しでも関心を持ってもらいたい」と話していました。



杵と臼での餅つきに、子どもたちは大喜び

## まちの宝・私の活動の未来を 想像・創造してみよう

### 黒塚のまちなみ保存活用協議会



2月10日、黒塚のまちなみ保存活用協議会（柴崎弘美会長）が、研修会として地域づくりワークショップを開催しました。

黒塚のまちなみ保存活用協議会は、旧柏倉家住宅を地域活動から盛り上げていくとさまざまな活動をしている民間団体から構成されているものです。

今回のワークショップは、「特定非営利活動法人NPOもがみ」の理事長である沼野慈さんをお招きし、5年後、10年後の旧柏倉家をどのようにしていきたいか、それを実現するための課題は何か、

その課題をクリアするためにはどうしたらいいか、ということ各班ごとに話しあう形式で行われました。

「柏倉家を起点に、経済効果を」「文化交流の拠点にする」「子どもたちや、若い方にもっとよく知ってもらおう」「シビック・プライドの原点にしたい」そのほか、たくさんの意見が出され、町の宝である旧柏倉家の将来像を描いていました。

参加者は「ビジョンを持って活動することが大切。10年後の未来へ向けて、仲間を増やしながらか頑張りしていきたい」と口々に話していました。



(写真上) 頭を柔らかくして、いろんなアイデアを出しあう作業  
(写真下) 班ごとの発表



### 町づくりへの第1歩

#### いっしょに地域活動しませんか

土橋地区の「ボランティア二の会」（高橋<sup>さかし</sup>剛会長）は、平成5年に設立されたボランティア団体で、現在は10名で活動しています。2月24日には、地区内の高齢者宅の除雪作業を行いました。今年は雪が少なかったため、地区内を巡回し、玉昌寺の境内の雪片付けを行いました。

この活動のほかに、国道沿いの歩道に散った豊田小の桜の花びら、秋には落葉の清掃をして、地区内の環境整備に一役買っています。また、社会福祉協議会のバイパスクリーン作戦にも参加しています。高橋会長は、「地域が少しでも良くなればという思いで活動しています。一緒に活動する仲間が増えればと思っています」と話していました。



除雪作業を行う会員の皆さん

### 土橋地区で活動して26年 いちに ボランティア二の会(土橋)



秋には歩道の桜の落葉掃除





「カルタ、取ったよー」雪の中、  
元気に駆け回る子どもたち

## 町にはいいところがいっぱいあるね 第32回なかやま雪中カルタ大会

町青少年育成町民会議（鈴木政明会長）主催の「第32回なかやま雪中カルタ大会」が2月3日に町民グラウンドで開催されました。

このカルタは、町内の史跡や文化財、伝統行事が札になっているもので、子どもたちに町のことを理解して、ふるさとを愛する心を育んでもらおうと町民の公募で作成されたものです。今年はこの大会に町内の小学生とその保護者、総勢で606名が参加しました。

「九左衛門家 昔をしのぶ 大庄屋」「三軒屋 土器がたくさん 物見台」などの読み札が読まれると、子どもたちは一斉に走り出し、元気な歓声を上げながら札を取り合っていました（表紙写真）。

結果は次の通りです。

Aブロック		Bブロック		Cブロック	
優勝	梅ヶ枝町分団	優勝	あおば分団	優勝	小塩分団
2位	3分団（旭町、川端、下川、柳町、中町、中原、広瀬）	2位	岡分団	2位	5・6分団（三軒屋、落合、文新田）
3位	土橋分団	3位	4分団（北小路、西小路、西町、南小路）	3位	2分団（新田町、新町、上町、元町）
4位	1分団（達磨寺、向新田）	4位	柳沢分団	4位	金沢分団
5位	桜町・いずみ分団				

## 来館者が50万人を達成

### 町立図書館ほんわ館

2月19日、町立図書館ほんわ館の来場者が50万人となりました。記念すべき50万人目の来場者となったのは、下河辺真太郎さん（山形市）です。

下河辺さんは、「勉強するため、週に1～2回、ほんわ館の学習室を利用させていただいています。学習スペースが静かで、とても使いやすいと感じています。この機会に、ほかのいろいろなサービスを利用してみたいと思います」と話してくれました。



佐藤町長から記念品が贈られました

入浴回数券の枚数が 4月 1 日から  
14枚が12枚(3,000円)つづりになります

◆3月26日は風呂の日◆  
大広間イベント午後1時～

- 昔語りの会のとんと昔
- 大正琴の演奏

入浴のお客様  
入場無料!

3月の休館日:3月18日(月)

株式会社 中山町振興公社

●第九回ひまわり温泉ゆ・ら・ら寄席

笑福亭 鶴光 ・ 笑福亭 里光

3月20日(水) チケットはフロントにて発売中

- ◆開演 昼の部 午後2時 / 夜の部 午後6時30分
- ◆入場料 昼夜同額 2,000円

入浴券付

ひまわり温泉

ゆ・ら・ら

☎ 023 - 662-5780



ホームページはこちらから!

広告



# 第144話 石沢太惣治の参詣日記 その3 中山町 歴史散策

石沢太惣治の伊勢参詣旅程（弘化2年）

月日	旅先及び滞在地	月日	旅先及び滞在地
正月5日	長崎出立 上山泊り	3月27日	八瀬、倉間、上加茂より
〃 10日	須賀川		京都着
〃 14日	日光山 16日まで滞在	4月2日	京都滞在 7日間
〃 20日	江戸日本橋 信濃屋着	〃 3日	保津より有馬、須磨寺へ
	26日まで滞在	〃 9日	高砂
〃 26日	江戸出立 鎌倉、28日まで滞在	〃 11日	琴平
〃 29日	平塚、大吹雪に遭う	〃 13日	丸亀、岡山、姫路 3泊
2月2日	蒲原	〃 19日	丹後宮津へ向う
〃 10日	名古屋、牛頭天王惣社参拝	〃 22日	大江山、天の橋立より宮津着
〃 13日	伊勢山田着 21日まで滞在	〃 27日	今津、竹生島、長浜より米原へ
〃 22日	伊勢出立 尾鷲に向う	〃 28日	米原出立、5月5日信州松本着
〃 24日	尾鷲	5月7日	善光寺
〃 26日	新宮	〃 10日	野尻よりかささぎへ
〃 28日	那智山より本宮へ	〃 11日	柏崎よりしいや
〃 29日	湯ノ峯、3月3日まで滞在	〃 12日	出雲崎、寺泊、新潟
3月4日	湯ノ峯より南塩谷浦	〃 13日	芝田泊り
〃 9日	新三井寺、粉河、堺	〃 18日	沼沢、手ノ子、松原を経て赤湯
〃 10日	大阪	〃 21日	長崎
〃 12日	吉野		
〃 14日	奈良法隆寺		
〃 15日	宇治		
〃 19日	三井寺		

(全行程136日)

石沢太惣治の伊勢参詣の大旅行は、今日の暦でいうと2月の大寒の終わり、降雪もひとまず終わって、雪道が歩きやすくなった時期の出発でした。また、帰郷した時は、田植の最中でした。

この日記からみれば、格別信心が高じての伊勢詣りというよりも、多分に世情開眼的な意味合いが強く、旅に出るきっかけに伊勢皇太神宮があったと考えた方がよいように

にみえます。伊勢皇太神宮のほか、日記に載せられた参拝神社・寺院は100余を数え、見物箇所も、日光・江戸・京都・大阪・金刀比羅・大津・宮津・善光寺など20数か所、このうち江戸では市川九蔵、岩井半四郎らの芝居、大阪では沢村国太郎、坂東三津五郎の芝居を観ています。

※引用 中山町史 中巻  
第10章第1節 庶民と信仰

## 私たち地域おこし協力隊です！ No.12

みなさんこんにちは。春の陽気が続くと、「そろそろタケノコや山菜の季節かな～」とすっかり山形の恵みに胃袋をつかまれている、協力隊です！

さて、協力隊も2年目に入りました。引き続き、旧柏倉九左衛門家、惣右衛門家を拠点に活動してまいります。得意なことを存分に生かし、中山での生活を味わいつつ、前向きに取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



左治木 悠子です。九左衛門家の資料整理や文化財の調査に明け暮れた1年でした。左の写真は、おひなさまの箱にメモを付けて整理している様子です。資料が膨大で、整理するのも大変ですが、2年目もがんばって進めたいと思っています。歴史や資料の面白みをわかりやすく伝える表現力を磨きたいなあ



前田 真莉子です。2年目は、九左衛門家の公開に向けてデザイン製作に取り組む予定です。写真撮影の腕を上げていきたいと思っています。上の写真は、ひなまつりのため、ひな飾りを出しているところです。繊細なものなのでとても気を使うんですよ

## 郷里を思い 語り合う時間はあっという間 東京中山会 ふるさとの集い

中山町出身者で、首都圏に在住している方々で組織する「東京中山会」（石澤良弘会長）の「ふるさとの集い」が、2月17日に東京都荒川区のホテルラングウッドで開催されました。

年に一度のこの集いを楽しみにしていた約130名の会員の皆さんと、町から参加した佐藤町長、西塔副議長ら11名とが一堂に会し、ふるさと中山町の最近の情勢や、まちづくりの様子などについて、情報交換を行いました。

席上、石澤会長が、「ふるさと中山町の様子を直接うかがえるとあって、今日は会員の皆さんが楽しみにしていました。これからも中山町の発展を会員一同応援していきます」と挨拶しました。

会場には、町の特産品や、懐かしいふるさとの味を販売するコーナーが設けられたほか、町商工会や、ひまわり風呂敷倶楽部の活動を報告するコーナーなども設けられ、ふるさと中山町を感じていただいた一日になりました。

また、今年の6月に、町への表敬訪問とさくらんぼ狩りのツアーが予定されており、東京中山会の皆さんは心待ちにしています。



たくさんの方々が集まりました

### 寄附ありがとうございます

東京中山会（石澤良弘会長）から、町政発展のために役立ててほしいと、「ふるさとの集い」の席上で、現金10万円を寄附していただきました。



花笠音頭で会場が盛り上がりしました

コラム：GO!GO! challenge Sports : Vol.12

## GO! GO! チャレンジ スポーツ

「チャレンジデー」は毎年5月の最終水曜日に実施されます。スポーツを通じた健康づくりに通年で取り組むため、運動と健康のあれこれをご紹介します。

### 健康づくりの運動を効果的にするポイント

1. 今よりも10分間身体を多く動かす機会を生活のなかで「いつ設けるのか」、「どこで行うのか」を生活や環境を振り返ってみつけてみましょう。
2. 例えば、車通勤から徒歩や自転車での通勤に変更する、いつも座って過ごしていた休憩時間やテレビを見る時間に体操を行ってみるなど生活の中に身体活動・運動を積極的に取り入れていきましょう。
3. 1日の歩数の目安としては8,000歩、身体を動かす時間は18～64歳では60分、65歳以上では40分、その中で筋力トレーニングやスポーツが含まれるとなお効果的です。
4. 運動は一人でやるよりも家族や友達、仲間とともにやり、楽しさや喜びを共に感じながら行うことで充実感や達成感も得られやすく、また、運動も継続しやすくなります。

今年のチャレンジデー（5月29日）まで、あと **75日!** (平成31年3月15日時点)

**身体を動かす習慣をつけましょう!**



恥は堂々とかけばいい。

(西郷隆盛・十の「訓え」vol.9)

人生というのは、「山あり谷あり」などよく言われますが、谷底から山の頂を見ている時の方が多いような気がします。ただ、うまくいかない時に怖いのは、再び失敗するのではと恐れ、新たな挑戦ができなくなることです。正道を行う勇気がなくなってしまうことではないでしょうか。

西郷さんの人生もいつも順風満帆ではなかったようです。二度におよぶ島流しなど幾多の失敗を重ねながらも、自分を信じ、これから先の国の姿を想像しながら、先頭に立ってきました。「生き恥」をさらしながらも、生き残った我が身を振り返り、「自分だけが生き残ったのは、まだ果たすべき使命があるからなのだ」と、自問自答していたのです。

人生において、過去を変えることはできません。しかし、現実を受け入れて前に進むのなら、やり直しはいつだってできます。正道を貫くために、間違いや過ちを認めることは何の恥でもありません。間違っていることをごまかしたり、取り繕ったりする方が恥ずかしいことだと、西郷さんの『訓え』が気づかせてくれます。

失敗や過ちを恐れず、恥は堂々とかけて正道を続ける。前に進んだ分だけ、未来は充実しているはずですよ。

中山町長 佐藤 俊晴



戸籍のまどぐち (2月分)

音で遊んで大喜びの子どもたち  
オーケストラがやってきたよ

2月5日、県と公益社団法人山形交響楽協会主催の「親子ふれあいコンサート」が、中央公民館大ホールで開催されました。一般の方を対象にした演奏会で町に山形交響楽団が来るのは、実に30数年ぶりということで、会場には、たくさんの親子連れや、招待されたなかやま保育園の子どもたちが訪れました。

「ミッキーマウス・マーチ」や「ハリー・ポッター・ハイライト」など、子どもたちになじみのある曲が演奏されたほか、ゲーム形式の音あそびなどがあり、楽しい雰囲気にもまれた演奏会となりました。



演奏だけでなく音を聞くゲームなど盛りだくさんの内容



まちの人口 (2月末現在)

人口 11,265人 (前月比-10人)  
(男 5,531人、女 5,734人)  
世帯数 3,670世帯 (前月比+6世帯)  
人の動き 出生5人 転入8人  
死亡11人 転出12人



子どもたちは、手遊びなど、身体も使って参加していました

# お知らせ版

No.1325

## 山形県議会議員選挙の

### 立候補届出について

※お問い合わせ先

山形県選挙管理委員会村山地方事務局

☎621・8107

4月7日執行予定の山形県議会議員選挙（東村山郡選挙区）の立候補者の届出を受け付けます。

●日時 3月29日（金）

午前8時30分～午後5時

●場所 村山総合支庁2階講堂

（山形市鉄砲町2・19・68）

## 運転免許を

### 自主返納した方へ

※申請先・お問い合わせ先

総務課危機管理G

☎662・4899

町では有効期限内に運転免許証を自主返納した方に町営バス回数券を無料で交付しています。

●対象 町内に住所があり、有効期限内の運転免許証を平成26年4月1日以降に自主的に返納した方

●交付内容 町営バス回数券20冊（1冊1枚綴り）

●交付は1人1回となります。

※お問い合わせ先

## 障がい児等移動支援

### 利用申込みの受け付け

※お問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援G

☎662・2673

平成31年度障がい児等移動支援（通学支援型）利用申込みを受け付けます。村山管内の特別支援学校等の通学に支援を必要とする児童等の保護者が、病気や就労などにより送迎ができない場合、タクシー等による通学支援を行っている場合があります（利用者の一部負担あり）。

通学支援の利用を希望される保護者の方は、担当までお問い合わせください。

●対象 町内に住所がある社会教育関係団体を対象に、平成31年度の社会教育関係団体届の受け付けを開始します。届出用紙に必要事項を記入の上、会員名簿と会則等を添えて提出してください。

●社会教育関係団体として登録された団体は、中央公民館・勤労文化センターを利用する際、使用料の減免が受けられます。

●受付期間 3月15日（金）～31日（日）午前9時～午後10時

※毎年、届出が必要ですが、代表者等が4月以降に決定する場合は、決定後、速やかに提出してください。

●提出場所 中央公民館窓口（届出用紙も用意しています）

## 社会教育関係団体届の

### 提出について

※お問い合わせ先

教育課生涯学習G

☎662・2235

町内に住所がある社会教育関係団体を対象に、平成31年度の社会教育関係団体届の受け付けを開始します。届出用紙に必要事項を記入の上、会員名簿と会則等を添えて提出してください。

●社会教育関係団体として登録された団体は、中央公民館・勤労文化センターを利用する際、使用料の減免が受けられます。

●受付期間 3月15日（金）～31日（日）午前9時～午後10時

※毎年、届出が必要ですが、代表者等が4月以降に決定する場合は、決定後、速やかに提出してください。

●提出場所 中央公民館窓口（届出用紙も用意しています）

●対象団体 町内に住所があり、社会教育に関する事業を目的とする団体、サークル、愛好会等

●対象団体 町内に住所があり、社会教育に関する事業を目的とする団体、サークル、愛好会等

## レディースグラウンド・

### ゴルフ大会参加者募集

※お申込み先

総合体育館

☎662・2300

●主催 町体育協会

●日時 4月23日（火）午前8時45分受付、9時15分プレー開始

●場所 ひまわりグラウンド・ゴルフ場

●参加資格 中山町在住者および在勤者で満20歳以上の女性

◆申込方法 参加費500円を添えて、4月9日（火）午前9時～午後5時（当日限り）まで総合体育館へ申し込んでください。

## 春季硬式テニス教室

### 参加者募集

※お申込み先

総合体育館

☎662・2300

※お問い合わせ先

中山ロウンテニス（鈴木）

☎090・8254・2228

●期間 4月6日（土）～6月8日（土）毎週土曜日

●時間 午後7時～9時（5月4日は休み）

# 山形県議会議員選挙

## 4月7日 (日) 投票日

### 町内で投票できる人

次の2つの要件にあてはまる方が、町内で投票できます。

1 投票日現在で満18歳以上の人 (平成13年4月8日以前に生まれた人)

2 平成30年12月28日以前から引き続き中山町に住民登録がある人

◆投票日まで山形県外に転出した人は投票できません。

◆平成30年12月29日以降に県内の他市町村に住所を移した人は、旧住所地で投票できる場合があります。旧住所地の選挙管理委員会にお問い合わせください。

### 期日前投票制度をご利用ください

選挙の投票日当日 (4月7日)、仕事や私用で投票所に行くことができないと見込まれる人は、期日前投票ができます。ただし、期日前投票時点においてまだ18歳になっていない人等については、不在者投票の手続きにより投票することができます。

●期日前投票期間 3月30日 (土) ~ 4月6日 (土)

●投票できる時間 午前8時30分~午後8時

●期日前投票所設置場所 役場101・102会議室

入場券が届いたら、持参の上、期日前投票所にお越しください。入場券が届く前は、入場券がなくても投票できます。

### 郵便による不在者投票用紙について

郵便による不在者投票を行う場合は、4月3日 (水) までに次の書類を町選挙管理委員会に提出して不在者投票の投票用紙および投票用封筒を請求してください (選挙期日の告示日前でも請求することができます)。

【請求に必要な書類】 ①請求書 ②郵便等投票証明書

【提出先】 町選挙管理委員会 (郵送でも、直接持参されてもどちらでも結構です。)

### 投票日当日の投票時間は、午前7時から午後8時までです

入場券は、世帯ごとに郵送されます。投票所は入場券に記載されていますのでご確認ください。

### 開票は即日 午後9時から

開票は、4月7日の午後9時から中央公民館で行います。会場では開票状況を速報する予定です。

※お問い合わせ先

町選挙管理委員会事務局 (総務課内) 〒990-0492 中山町大字長崎120番地

☎662-2111 FAX662-5176

### 社会福祉協議会からの

#### お知らせ

※ご予約・お問い合わせ先

社会福祉協議会 (保健福祉センター内)

☎662・4361

〔心配ごとと法律相談 無料法律相談日  
を開設します〕

あなたの悩み、心配ごとに柿崎弁護士が助言します。気軽に相談してください。

●日時 3月27日 (水)

午後1時15分~4時

●場所 保健福祉センター2階研修室

●相談内容 財産・相続・土地・金銭・  
家族問題など

●予約 電話受付 (先着5組)

●場所 町民テニスコート

●対象 中学生以上の大人の方。未経験者も歓迎です。

●受講料 2500円

●持ち物 ラケット、テニスシューズ、  
飲料水等

◆申込方法 3月末まで総合体育館へ  
申し込んでください。参加費は、直  
接、硬式テニス教室の参加時にお願  
いします。傷害保険は各自加入して  
ください。

～春は異動の季節です～

## 国民健康保険の手続きをお忘れなく！

- ☆国民健康保険（国保）の加入や、やめる届出は、異動のあった日から「14日以内」にお願いします。
- ☆届出には世帯主と本人両方のマイナンバー（個人番号）の記入が必要です。マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードと窓口に来られた方の本人確認書類（運転免許証など）をお持ちください。



### 国民健康保険に加入するとき

- 退職等によってご加入の医療保険をやめたとき（任意継続社会保険に加入した場合や、切れ目なくご家族の社会保険の被扶養者になった場合を除く）。
- [届出に必要なもの]
- ・社会保険資格喪失連絡票（退職した事業所で発行）
  - ・世帯主の印かん
- ※60歳未満の方は、あわせて国民年金の加入手続きを行いますので、年金手帳もお持ちください。

### 国民健康保険をやめるとき

- 就職やご家族の被扶養者になるなどして社会保険等に加入したとき
- [届出に必要なもの]
- ・新たに発行された医療保険証（全員分）
  - ・国保の保険証（全員分）
  - ・世帯主の印かん
- ※お勤め先等がこの手続きを行うことはありません。ただし、国保加入者が75歳になり、後期高齢者医療に加入した場合は国保をやめる届出は必要ありません。

### 学保険証の手続き

大学等に修学するために国保加入者である家族と住所地を別にする方は、学保険証を交付しますので、届出を行ってください。また、現在学保険証をお持ちの方も、更新あるいは非該当の届出が必要です。

- (1) 新たに学生として町外に住所を移転する場合（学該当届）
- (2) 進級等により4月以降も引き続き在学中の場合（学該当届<更新>）
- (3) 卒業した場合（学非該当届）

[届出に必要なもの]

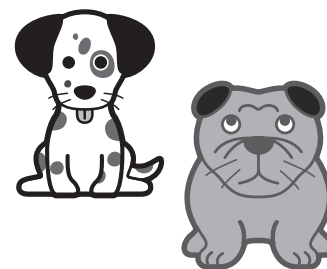
- ・在学証明書または学生証の写し
- ・国保の保険証 ・町内世帯主の印かん

※対象者の現住所および在学する学校の名称・所在地を控えてきてください。

※届出・お問い合わせ先 住民税務課住民G（役場1階③番窓口） ☎662-2113

## 犬の飼い主の皆さんへ 狂犬病予防接種（集合注射）のご案内

- 日時・場所 4月21日（日）
- ▼役場西側駐車場  
午前9時30分～10時30分
- ▼保健福祉センター  
午前11時～11時30分
- ▼すばーく中山駐車場（総合体育館南側室内ゲートボール場）  
午後1時～1時30分
- 登録・注射料金
- ▼注射のみ…3,200円
- ▼新規登録（新しく飼いはじめた方）と注射…6,200円



- ◆犬の登録をしている方には、事前に案内ハガキが届きますので忘れずにお持ちください。
- ◆予防接種には犬が暴れた場合に押さえられる方がお越しくください。
- ◆予防接種はすべて1頭1針で行っており、複数の犬に同じ針を使用することはありません。
- ◆当日会場で受けられない方は、遅くとも6月末までに動物病院で必ず接種してください。犬が病気や高齢の場合も自分で判断せずに獣医師に相談しましょう。

### ●その他

- ◆犬が死亡したときや飼主が変わったときは、役場に届出が必要です。印かんと鑑札等を持参して手続きを行ってください（役場1階④番窓口）。
- ◆犬がいなくなったら必ず村山保健所（☎627-1187）へ連絡しましょう。保護されている場合があります。また、万が一の場合に備え、鑑札は必ず首輪に着けるようにしましょう。
- ◆犬に関する苦情や相談が寄せられています。散歩中のフンの後始末は必ず行ってください。また、放し飼いはやめましょう。

※お問い合わせ先 住民税務課住民G ☎662-2113

# 「心身障がい者自動車福祉給油券」・「福祉タクシー利用券」 交付のお知らせ(平成31年度分)

心身に障がいをお持ちの方の積極的な社会参加と生活圏の拡大を進めるため、福祉給油券および福祉タクシー利用券を交付します。交付はいずれか一方となります。

	福祉給油券	福祉タクシー利用券
対象者	次の各要件に該当する方 I. 町内に住所があり、実際に町内に住んでいる方 II. 下記のいずれかを所持している方(②のみに該当する方は、福祉タクシー利用券のみ申請できます) ①身体障害者手帳所持者 視覚障害：1～4級 上肢：1～4級 体幹：1・2・3・5級 聴覚障害：1～3級 下肢：1～5級 内部障害：1～4級 ②療育手帳所持者でAランクの方 ③精神障害者保健福祉手帳所持者で1～3級の方 III. 福祉給油券については、対象者本人が運転可能で、自動車検査証の「所有者」「使用者」がいずれも本人名義の車をお持ちの方	
申請日時・場所	●3月28日(木) 午前9時～正午…役場103会議室 ●3月29日(金) 午前9時～午後5時15分…保健福祉センター ※4月1日以降は、保健福祉センター(柳沢)において随時交付申請の受け付けを行います。	
持ち物	印かん、運転免許証、車検証、身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳	印かん、上記の手帳

※お問い合わせ先 健康福祉課福祉子育て支援G ☎662-2673

## 空手無料体験会のご案内

空手の楽しさ、達成感を体感してみませんか?

期 日：4月5日・12日・19日・26日

時 間：午後6時45分～7時45分

場 所：総合体育館

対 象：5歳～小学6年生

参加費：無料

※お問い合わせ先

極真空手田畑道場(長岡)

☎090-4478-5338

「なんでも労働相談ダイヤルのご案内」  
 ①連合山形地域協議会(☎622-0551/622-0536) ②3月28日(木) 午前10時～午後6時  
 ④相談者が電話で相談する方法で、解雇・雇止め、賃金カット、労働時間、残業、休暇などのほか、いやがらせ、経営危機・倒産による人員整理問題など、労働に関する相談について対応します。 ⑥無料

①お問い合わせ先 ②とき  
 ③ところ ④内容 ⑤対象・定員  
 ⑥費用 ⑦申込方法 ⑧その他

●●その他団体等のお知らせ●●

## 消費生活の窓口から 簡単に高額収入を得られるという副業や投資の儲け話にご注意を！ ～「情報商材」のトラブルが急増しています!!～

「情報商材」とは、副業や投資等で高額収入を得るためのノウハウ等と称してインターネット等で販売されている情報のことです。

簡単に収入が得られると信じて契約したものの、広告や説明と違って収入が得られないという相談が全国で多数寄せられています。情報商材をきっかけにソフトウェアやコンサルティング等を契約させられるケースもあるので注意が必要です。

◆簡単に高額収入を得られることはありません。情報商材は契約前に中身を確認することができないので、安易に信用して事業者連絡しないようにしましょう。

◆高額な契約を勧誘されたり、話が違と思ったら、きっぱりと契約を断りましょう。

◆クレジットカードでの高額決済や借金をしてまで契約しないようにしましょう。

◆不安に思った場合やトラブルになった場合は、消費生活相談窓口や警察(#9110)に相談しましょう。

※ご相談・お問い合わせ先 中山町消費生活相談窓口(住民税務課住民G内) ☎662-2593

## 町民総参加型スポーツイベント



あと**75日!** (平成31年3月15日現在)

今年で3回目

チャレンジデー2019 in なかやま

**5月29日(水) 開催!**

今年の対戦相手は ひがしかぐら 東神楽町(北海道)です。

### チャレンジデーとは?

毎年5月の最終水曜日に15分以上続けて体を動かした人の参加率を競う住民参加型の世界的なスポーツイベントです。地域住民の健康づくり、まちづくりを目的としています。中山町全域で、町民だけでなく、町外の人でも参加できます。

### どんな運動でもOK!

ウォーキング、ジョギング、ラジオ体操、デスクに座りながらの「かかとあげ体操」、ストレッチ、筋トレ、リハビリ、徒歩・自転車通勤通学等

当日、午前0時～午後9時の間に15分以上運動をして



報告していただくと「参加」となります

※当日のイベント、報告方法等は、次号以降でお知らせします。

チャレンジデー2019 in なかやま実行委員会事務局

中山町教育委員会教育課生涯学習G

☎662-2289 FAX662-5440



# 保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先

健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
母子手帳交付	3/26 (火) 9:00~10:00	保健福祉 センター	母子手帳を交付し健康相談を行います。 ●持ち物 印かん、妊娠届出書、個人番号が確認できるもの（個人番号カード、個人番号通知カード等）と本人確認ができるもの（個人番号カード、運転免許証等） ※この日時に妊婦さんご本人の都合がつかない場合はご連絡ください。
定期健康相談	3/26 (火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行います。
育児相談 【予約制】	3/26 (火) 10:30~11:30		育児全般について、保健師・助産師または管理栄養士が相談に応じます。前日まで電話でご連絡ください。
乳児健診	3/27 (水) 3か月児・11か月児 13:00集合	保健福祉 センター 検診ホール	平成30年4月・12月生まれのお子さんと前回欠席のお子さん ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ（11か月児は歯ブラシも）

## 予防接種券有効期限のお知らせ

現在発行している予防接種券の有効期限は平成31年3月31日までとなっております。期限内に接種できない場合は、ご連絡ください。

## 平成31年度 母子保健事業計画・定期予防接種案内について

4月1日号のお知らせ版に折り込み、全戸配布となる予定です。小さいお子さんがいらっしゃるご家庭は、ぜひご活用ください。

## 講演会「ひな文化～お雛様の歴史と魅力～」が開催されます

村山地域の7市7町で実施している「やまがた雛のみち」事業の一環として開催されます。ひな祭り文化を深く知る機会です！ぜひ、皆さんでお越しください。

- 日時 3月24日(日) 午後1時30分
- 会場 べに花温泉「ひなの湯」
- 講師 ひな祭り文化普及協会 代表 清川紗衣氏
- 定員 60名 ※参加費は無料ですが申し込みが必要です。

※お申込み・お問い合わせ先

河北町商工観光課 やまがた雛のみち担当

☎0237-73-2111 FAX0237-72-7333



## ストップ！交通事故！

### 歩行者の皆さん

道路を横断する際は、しっかり左右を見て車が来ないことを確かめてから渡りましょう。

### ドライバーの皆さん

法定速度を守り安全な運転を心がけましょう。



町の魅力を再発見！

中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどたくさんあります。このコーナーでは、そんな町の魅力をお知らせしていきます。

Vol.32

I アイラブ

中山

# 中山公園のジャンボ滑り台

中山公園山形県野球場（荘内銀行・日新製薬スタジアム）の駐車場に巨大な雪の滑り台が今年も登場しました。これは、県から管理を委託されている青山建設株式会社の中山公園事業部の皆さんが企画しているものです。今年は雪が少なかったため、2月27日が最終日となり、なかやま保育園の年中の子どもたちが、チューブ滑りを思いっきり楽しみました。



ジャンボ滑り台を担当してくれた中山公園のスタッフの皆さん。雪が少なかった今シーズンは、スロープのコンディションづくりに苦労したそうです



子どもたちは「ちょ～楽しい～」と歓声を上げながら、何回も何回も滑り下っていました



スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

**なかやま** **お知らせ版**  
NAKAYAMA TOWN INFORMATION  
(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

平成31年3月15日号

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地  
編集 政策推進課地域情報グループ  
電話 (023)662-2223 (直通) FAX (023)662-5176  
中山町公式ホームページ <https://www.town.nakayama.yamagata.jp>  
〔広報なかやま〕「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます

ご意見用メールアドレス  
[joho@town.nakayama.yamagata.jp](mailto:joho@town.nakayama.yamagata.jp)  
こちらのQRコードからも取得できます。

